

一般質問(要旨)

第3回定例会では、9月5日、6日、9日、10日の4日間にわたり21人の議員が一般質問を行いました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。



宮坂良子

加齢性難聴者の補聴器への補助を

問 ①聞こえにくくなるとうつや認知症になる。聞こえのバリアフリーの認識は②高額で補聴器が買えないとの声多数、市の補助を③早期発見のため健診で聴覚検査を④高齢計画前のアンケートに聞こえ項目を

答 ①状態に見合った施策の構築は必要と認識②障害者総合支援法による購入費等支給について周知③健診は生活習慣病予防目的のため加えることは難しい④3年に一度実施するため、今後の参考とする。

狛江団地の建替へ安心して住み続けられるように

問 ①高齢化率が1番高く1762世帯の大団地計画に至る経緯は②不安をなくすため丁寧な説明を③今後のスケジュール④転居が1番の課題、市の見解は⑤福祉施設などの充実を。

答 ①昭和40年代以前に建設された都営住宅を対象に建てかえ検討②都は丁寧な対応を取るとのこと③未定④市内の転居先確保を検討いただきたい⑤整理した上で都と協議したい。他に、障がい者就労事業所の昼食費補助を要望



西村あつ子

ごみの減量対策について

問 ①陶磁器等の資源回収の周知②ビニール傘削減の啓発を③使用済歯ブラシの回収を④イベントでのごみ削減を⑤市民、商店、市内事業所と一体となった取り組みを。

答 ①全世帯に紙媒体で周知②廃棄物としての処理工程を周知することが課題③関係各課と協議し検討する④ごみの発生抑制の呼びかけを市民まつり実行委員会とも協議する⑤今後具体的な施策の構築に向け議論し取り組みの方向性を検討。

特別支援教育の充実に向けて

問 ①教育支援センターの役割②特別支援教室の役割③一中1組での学習の考え④知的障がいと情緒障がいの固定学級は別にあるべき。中学校の情緒障がい固定学級再開のスケジュールは。

答 ①従来の教育研究所の機能に加えて、新たな教育課題への対応・支援②学習や集団生活のハンデキャップを個々に応じた専門的指導で克服③知的面等、各生徒の特性に合わせ指導④令和3年度開設の見込み。



田中智子

市民センター増築案に向けて

問 ①市民センター増築案に向けた動きがない中、施設の老朽化が進んでいる。現状をどう考えているのか②市民の会が提案する木造縦増築案の実現可能性について予算化し検証を③今後の方向性は。

答 ①どこまでの規模で改修するか早急な判断が必要②木造縦増築の検討は既に行っており検証する予算は計上しない③市民の会に市の考えを示し、早期に整理し、広範に意見を伺っていく。

(仮称)狛江市人権尊重基本条例の策定について

問 ①人権侵害を許さない、強いメッセージを求め②実効性ある条例の為に救済措置を③策定前に当事者や市民意見を十分聞くべき④人権推進連携会議では、条例の推進や評価をどう担保するのか。

答 ①どのような項目を盛り込むか委員会で検討②盛り込むか委員会で引き続き検討③幅広く市民参加が図れるよう取組む④市民アンケート等から状況を確認することも一つと考える。



鈴木えつお

子どもの貧困対策の推進、平和施策の推進を

問 ①子どもの貧困対策を計画の中に位置づけるべき②平和都市宣言に基づき取り組みとして戦争体験や関係資料など収集を。

答 ①子ども子育て会議の議論や法改正を踏まえ対応する②保管場所がないため、どう大事に保管できるか考えなくてはならない。八王子市で試行「学童クラブの夏休み給食実施を」八王子市で学童クラブの夏休み給食が試行実施され視察した。よく調査し狛江市での実施可能性に

について検討してほしい。

問 エアコンのない世帯へのエアコン購入設置助成を

答 エアコン設置助成の要望を受けた。市民の命を守るためエアコン等の購入設置助成を実施してほしい。生活保護世帯の方からエアコン設置助成の要望を受けた。市民の命を守るためエアコン等の購入設置助成を実施してほしい。財政状況、熱中症対策活用を含め総合的に、また他市の状況などを見きわめながら考えていく。



岡村しん

災害死者ゼロのまちづくり

問 ①福祉避難スペースと福祉避難所の設置訓練をしていない数は②全ての避難所で福祉避難スペースや福祉避難所の設置訓練を

答 ①避難所として8カ所、福祉避難所10カ所訓練を実施していない②全ての避難所で訓練を実施したいと考えている。

児童館の日曜開館について

問 ①北部児童館開設で子育て環境の変化は②子どもの居場所の課題は③他市の日曜開館の状況は④狛江で日曜開館ができないか

答 ①一定の充実が図れた②待機児童対策など居場所の充実③原則開館や部分的開館など様々④現状継続のほか課題等を調査研究。



山田幸子

「人によさしいまちづくり」のために

問 ①食料品アクセス問題の取り組みと対策を伺う②乗合タクシー制度の提案に至るまでの経緯を伺う③期待できる効果は何か④思いやりベンチ事業の目的は⑤一人が腰掛けて休める形状は考えられないか

答 ①商工会が商店宅配事取組めるよう情報面強化②高齢者・障がい者等外出に支障がある交通弱者がいる③日常生活充実、生活の質向上④市民に愛される環境を推進⑤内容見直しを検討。

「明日を拓く文化のまち 狛江を求めて」

問 ①こま音頭の普及・啓発は②市民盆踊り大会等は考えられないか③狛江駅南ロータリーにイベントスペースを④絵手紙を通しての連携や交流は⑤古民家園を拠点にした歴史・文化の散策コース整備を。

答 ①改めて普及を図るべき②盆踊りに焦点を当てたイベント検討③一定の広さがあり南口活性化に有用④友好都市との交流を図るとともに絵手紙を通じた新しい交流を検討⑤文化財マップの取組のなかで検討。